

# まじめに感動素材

## TAYCA REPORT

### 第157期 年度報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで



テイカ株式会社

証券コード：4027

#### トップメッセージ

#### Top Message

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は第157期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)を終了しましたので、決算の概況などをご報告申し上げます。

#### ◆ 当期の業績について

当期は、輸出を中心に化粧品向け機能性微粒子製品の販売が回復したことなどにより、売上高は547億7千3百万円(前期比18.1%増)、営業利益は42億2千4百万円(前期比15.7%増)、経常利益は47億1千7百万円(前期比13.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は29億8千6百万円(前期比4.9%増)となりました。

#### ◆ 次期の見通しについて

汎用用途の酸化チタンについては、今後も収益面で厳しい状況になると予想され、機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品については、各国の市況を注視しつつ販売維持・拡大に努めます。また、電子材料については、需要は好調に推移すると予想され、特に圧電材料については、更なる拡販に取り組みます。さらに、化成品事業についても、需要への対応に注力します。



代表取締役 社長執行役員  
出井 俊治

次期の連結業績の見通しにつきましては、現時点では売上高620億円、営業利益48億円、経常利益50億円、親会社株主に帰属する当期純利益34億円を見込んでおります。

株主の皆様への利益還元を充実させるため、当期の期末配当は1株当たり18円とさせていただきます。

年間配当金(2023年3月期)

中間 18円

期末 18円

#### 連結財務ハイライト

#### Consolidated Financial Highlights

#### ◆ 売上高 (単位:百万円)



#### ◆ 営業利益 (単位:百万円)



#### ◆ 経常利益 (単位:百万円)



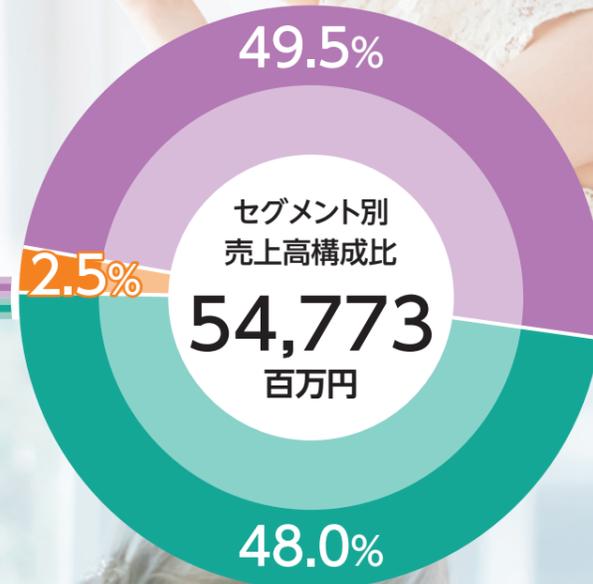
#### ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



### 機能性材料事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、  
微粒子酸化亜鉛、  
表面処理製品等の製造・販売

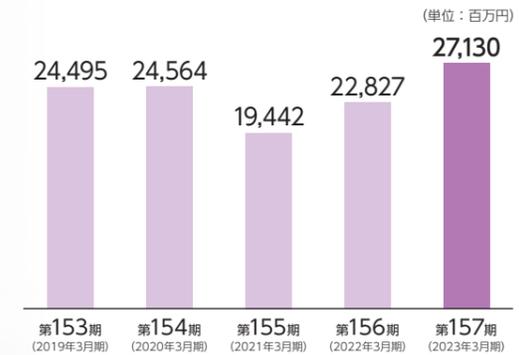
- 汎用用途の酸化チタンは、中国のロックダウンなどの影響で販売数量は減少したものの、国内向けの需要が徐々に回復したことなどにより、売上高は前期を上回る。
- 機能性用途の微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛及び表面処理製品は、米国を中心に海外向けの販売が回復し、販売数量、売上高ともに前期を上回る。



#### 売上高

27,130百万円

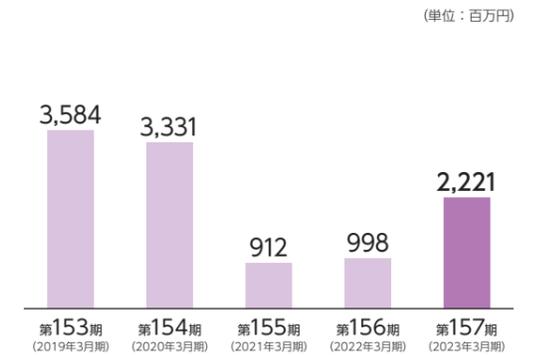
前期比 18.9%増



#### 営業利益

2,221百万円

前期比 122.6%増



### 電子材料・化成品事業

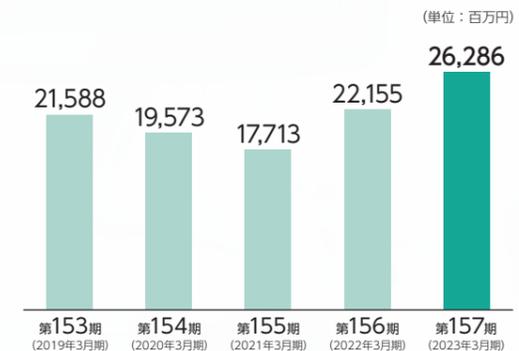
圧電材料、導電性高分子薬剤、  
界面活性剤、無公害防錆顔料等の製造・販売

- 圧電材料は、海外連結子会社も含め海外顧客向けの販売が堅調に推移し、売上高は前期を上回る。
- 導電性高分子薬剤は、ICT機器や5Gインフラの整備遅延に伴う需要低迷により、販売数量、売上高ともに前期を下回る。
- 界面活性剤は、販売数量は減少したものの、海外連結子会社の売上増加や販売価格の改定により、売上高は前期を上回る。
- 無公害防錆顔料は、販売数量は減少したものの、販売価格の改定により、売上高は前期を上回る。

#### 売上高

26,286百万円

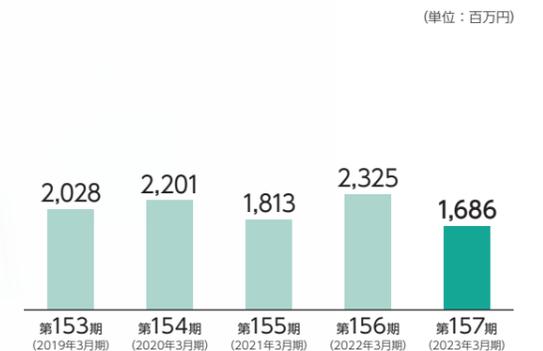
前期比 18.6%増



#### 営業利益

1,686百万円

前期比 27.5%減



### その他

化学工業薬品等の輸送・保管

- 倉庫業は、新規顧客の獲得や価格改定を進めたことにより売上高は増加したものの、輸送業の収入が減少したことなどにより、売上高は前期を下回る。

※1 第155期第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。  
 ※2 報告セグメント区分の変更に伴い、第153期・第154期の数値に関しては、変更後の算定方法及び変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較しております。

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

前期末 2022年3月31日現在		当期末 2023年3月31日現在		前期末 2022年3月31日現在		当期末 2023年3月31日現在	
資産合計 72,128		資産合計 75,717		負債・純資産合計 72,128		負債・純資産合計 75,717	
受取手形及び売掛金 13,738	流動資産 42,300	受取手形及び売掛金 14,792	流動資産 46,631	流動負債 14,490	負債 20,865	流動負債 14,228	負債 22,058
有形固定資産 17,246	固定資産 29,827	有形固定資産 16,960	固定資産 29,085	固定負債 6,374	純資産 51,263	固定負債 7,829	純資産 53,658
無形固定資産 1,628		無形固定資産 1,526		株主資本 45,725		株主資本 47,876	
投資その他の資産 10,953		投資その他の資産 10,597		その他の包括利益累計額 5,170	その他の包括利益累計額 5,342	非支配株主持分 438	非支配株主持分 438
				株主資本 45,725	株主資本 47,876		
				その他の包括利益累計額 5,170	その他の包括利益累計額 5,342		
				非支配株主持分 367	非支配株主持分 438		

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

前期 2021年4月1日～2022年3月31日	当期 2022年4月1日～2023年3月31日
売上高 46,362	売上高 54,773
営業利益 3,651	売上原価 44,337
経常利益 4,156	販売費及び一般管理費 6,211
親会社株主に帰属する当期純利益 2,845	営業利益 4,224
	営業外収益 574
	営業外費用 81
	経常利益 4,717
	特別利益 102
	税金等調整前当期純利益 4,270
	特別損失 549
	法人税、住民税及び事業税 1,290
	法人税等調整額 △51
	非支配株主に帰属する当期純利益 44
	親会社株主に帰属する当期純利益 2,986

TOPICS

トピックス

CO<sub>2</sub>排出量削減への取り組み

当社グループは、気候変動への対応を経営上のマテリアリティと特定しており、特に温室効果ガスである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減は急務であると認識しております。CO<sub>2</sub>削減への取り組みとして、低炭素エネルギーへの燃料転換、製造工程の合理化、省電力・高効率設備への更新、生産品目の環境配慮型製品へのシフトなど、さまざまな選択肢を組み合わせながら、CO<sub>2</sub>排出量削減を目指します。

当社グループの詳細な取り組みについてはウェブサイトにも掲載しております。

CO <sub>2</sub> 排出量削減シナリオ
2030年目標
CO <sub>2</sub> 排出量50%削減 (対2013年度比)



当社ウェブサイト ▲ <https://www.tayca.co.jp/environment/>

化粧品向け新製品を開発

2023年5月17日～19日に開催されました国内最大の化粧品原料の展示会「CITE JAPAN2023」では、多数の新製品を発表しました。

- 新製品**
- 亜鉛イオンの溶出を抑制した新規微粒子酸化亜鉛
  - アルミフリー微粒子酸化チタン
  - 超易分散微粒子酸化チタン
  - マイクロプラスチック代替 球状シリカ
  - 微粒子酸化チタンを内包したブースタッチシリカ など

また、展示会で発表しました新製品の詳細については、当社ウェブサイトにも掲載しておりますので、ご覧いただけますようよろしくお願いいたします。

当社ウェブサイト <https://www.tayca.co.jp/>



展示会の様子





テイカ花子  
ご案内!



第5回 化粧品原料その2

～機能性微粒子製品～

テイカの化粧品原料の中で最も有名な製品は、機能性微粒子製品です。機能性微粒子製品には、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛や表面処理製品があり、日焼けの原因となる紫外線を遮蔽する原料として、日焼け止め化粧品やファンデーションなどに使われています。

\\テイカの機能性微粒子製品はココがすごい!!\\

特徴1 粒子径が非常に小さく、サイズも揃っている

テイカの微粒子製品は、粒子の大きさが非常に小さくサイズも揃っているため、可視光領域では透明性が高いうえ、紫外線を効率良く遮蔽できます。  
一般的に平均一次粒子径が100nm(ナノメートル)以下の非常に小さい製品のことを微粒子製品といいます。(100nm=0.0001mm)

特徴2 表面処理の技術に優れている

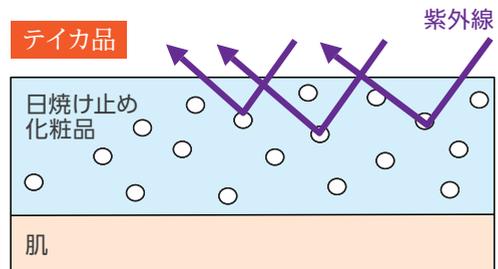
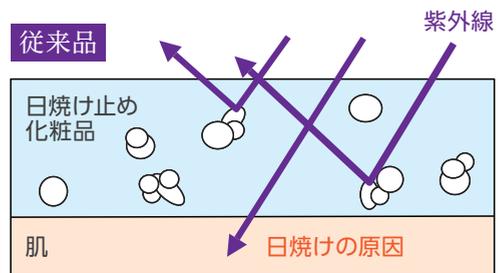
化粧品原料として粒子を配合したとき、微粒子同士はくっつきやすい性質を持っています。しかし、テイカの製品は表面処理が均一にされているため、微粒子同士がくっつきにくく、均一に分散させることができます。

特徴3 世界シェアNo.1を獲得している

テイカは日焼け止め化粧品用途の紫外線遮蔽微粒子製品で世界トップシェアを獲得しています。  
また、微粒子酸化チタン製品を対象に、2014年に経済産業省が認定するグローバルニッチトップ企業100選<sup>®</sup>に選定されました。

※グローバルニッチトップ企業100選とは、国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、ニッチ分野において高いシェアを確保し、良好な経営を実践している企業を選定、顕彰するというものです。

日焼けの原因のイメージ図



○酸化チタン、酸化亜鉛

すごい  
人気です!!



info01



東京クリエイション  
ラボラトリー

2015年、化粧品分野に特化した研究室を東京に開設しました。この研究室を通じて、微粒子製品等をお客さまに最大限にご活用いただけるよう情報を発信しています。コンセプトはお客さまとの「距離」をゼロに!

info02

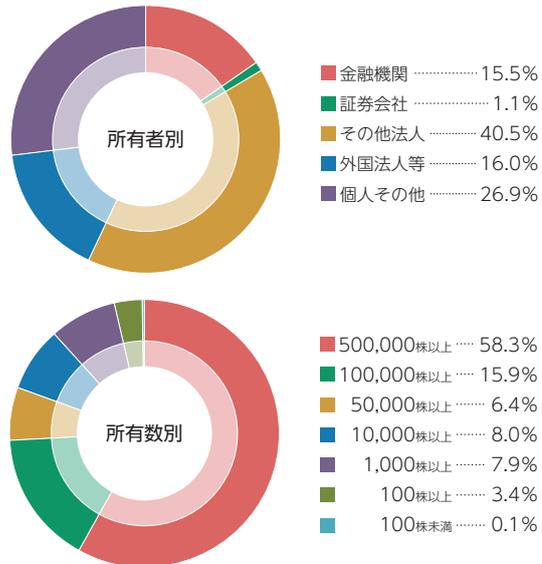


化粧品原料  
検索サイト

2023年、当社ホームページに新たなコンテンツ「化粧品原料検索サイト」を作成しました。お客さまが本当に求める製品を提供できるよう、情報発信していきます!

発行可能株式総数	75,000,000株
発行済株式の総数	25,714,414株
株主数	4,874名
大株主	

## 分布状況



株主名	所有株式数 (千株)
CACEIS BANK/QUINTET LUXEMBOURG SUB AC/UCITS CUSTOMERS ACCOUNT	2,437
三井物産株式会社	1,784
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,658
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	1,009
テイカグループ持株会	824
中央日本土地建物株式会社	694
関西ペイント株式会社	612
住友商事株式会社	500

(注) 1. 当社は、自己株式2,539千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。  
2. 「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」の持株数1,009千株は、委託者である株式会社みずほ銀行が議決権の指図権を留保しております。  
3. 持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

## 会社概要 (2023年6月27日現在)

## Corporate Profile

創立	1919年(大正8年)12月
資本金	9,855,953,999円
従業員	554名(2023年3月31日現在)
事業内容	各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)
事業所	
本社事務所	大阪市中央区谷町4丁目11番6号 〒540-0012 電話(06)6943-6401(代)
本店	大阪市大正区船町1丁目3番47号
大阪工場	〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)
東京支店	東京都中央区日本橋3丁目8番2号 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)
岡山工場	岡山市東区西幸西1072番地 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)
熊山工場	岡山県赤磐市小瀬木50番地1 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

役員	代表取締役 社長執行役員	出井 俊 治
	取締役 常務執行役員	西野 雅 彦
	取締役 常務執行役員	中務 康 介
	取締役 上席執行役員	岩崎多摩太郎
	取締役 上席執行役員	村田 悦 宏
	取締役 常勤監査等委員	宮崎 晃
	社外取締役 監査等委員	田中 等
	社外取締役 監査等委員	山本 浩 二
	社外取締役 監査等委員	尾崎 まみこ
	社外取締役 監査等委員	井上 剛

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="https://www.tayca.co.jp/">https://www.tayca.co.jp/</a> (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

## (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。